



『2024 年度アルコール・薬物依存関連学会 合同学術総会』

募金趣意書

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

公益財団法人日米医学医療交流財団は、日米両国の医師を初めとする医療関係者の交流を通じて両国の医療関係者の相互理解を深めるとともに、両国間の医学医療の提携・協力を推進し、もって日米両国の保健医療の普及及び向上に寄与することを目的として 1988 年(昭和 63 年)に設立されました。

そして、2012 年(平成 24 年)8 月には内閣府より公益財団法人としての認定を受け、日米に限らず広く世界に門戸を開き、医学医療に資するための助成・支援・普及活動等の諸事業を推進して行くこととなりました。

今般、「2024 年度アルコール・薬物依存関連学会 合同学術総会」より、掲題の学術集会に対する助成の申請があり、開催趣旨を勘案した結果、同会が当財団の事業目的にかなっていることから助成することを承認いたしました。

つきましては、同会への助成金の資金として皆様からのご寄附を募りたく、趣旨をご理解の上、ご協力・ご支援をお願いする次第でございます。

謹白

2023 年 12 月 11 日

公益財団法人日米医学医療交流財団
会 長 清水 一功



免税措置について

日米医学医療交流財団は、内閣府から公益財団法人に認定されておりますので、寄附金をお振込みいただきますと当財団から領収証とともに「税額控除に係る証明書(写)」が送付されます。当財団の領収証をもって、寄附金は法人税または所得税の規定の認める範囲内で、損金処理のできる寄附金として免税措置が講ぜられますが、個人のご寄附につきましては、上記証明書(写)をもって税額控除も選択できるようになりました。

注 1. 税額控除:ご寄附金額から2,000円を差し引いた額の40%が所得税額から控除されます。

※ 寄附金支出額が総所得金額の40%を超える場合、その額が控除対象寄附金額となります。

※ 控除対象額は、所得税額の25%が限度となります。

注 2. 所得控除と税額控除については、いずれか有利な方を選択することができます。

寄附金申込・振込先について

趣旨にご賛同下さいましてご寄附いただけます場合には、下記口座までお振込をお願い申し上げます。なお、お振込手数料はご負担下さい。

【お振込先】

銀行名: りそな銀行 本郷支店

口座番号: 普通預金 1839876

コウエキサ「イダン」ホウジン ニチベ「イガク」リョウコウリョウサ「イダン」

口座名義: 公益財団法人日米医学医療交流財団

なお、領収証・証明書を速やかにお届けするため、お手数ではございますが、お振込前に、必ず寄附申込書(3ページ目)をご提出(FAX)下さいませようお願い申し上げます。

公益財団法人日米医学医療交流財団

〒113-0033 東京都文京区本郷3-40-3 SKビル301

TEL:03-6801-9777 FAX:03-6801-9778

e-mail:info@janamef.jp URL:https://janamef.jp

(西暦) 20 年 月 日

公益財団法人日米医学医療交流財団
会 長 清水 一功 殿

寄 附 申 込 書

私は、公益財団法人日米医学医療交流財団の助成する「2024 年度アルコール・薬物依存
関連学会 合同学術総会」に賛同し、下記金額を寄附金として申し込みます。

金 _____ 円 也

フリガナ:

法人名又はご芳名:
(領収証宛名)

所在地: 〒 _____
(領収証送付先)

ご担当者:(部署・役職)

: (ご芳名)

: T E L

: F A X

お振込予定日: (西暦) 20 年 月 日 頃

お振込前に、ご記入・ご送信をお願い申し上げます。

FAX: 03-6801-9778 日米医学医療交流財団 事務局行

2024 年度アルコール・薬物依存関連学会
合同学術総会

開催趣意書
(寄付金控除用)

第 59 回日本アルコール・アディクション医学会
会長 堀江 義則
(ケイアイクリニック 院長)

第 46 回日本アルコール関連問題学会
会長 松下 幸生
(国立病院機構 久里浜医療センター 院長)

ご挨拶

謹啓

益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。この度、両学会で 2024年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会を2024年 9月19日（木）～21日（土）の 3 日間、シェーンバッハ・サボー（東京都千代田区平河町）にて開催させて頂くことになりました。本学術総会は日本で唯一のアルコール・アディクションを主眼に置いた学際的学術集会であります。

2020年から始まったCOVID-19によるパンデミックは、国内の医療提供体制の脆弱性を露わにしました。医療機関では感染症対策が優先され、依存症治療は言うまでもなく、救急医療や外科手術なども後回しにされてきました。COVID-19の出現により、日常生活や職場での業務においても、価値観や考え方など様々に変化することが要求されているように思います。アルコール関連問題においても、「宴会」での多量飲酒から「自宅」での長時間飲酒への問題の移行、自助グループの集会の在り方など治療方針や問題への対応に変化が求められています。

日本アルコール・アディクション医学会や日本アルコール関連問題学会でも、第一線で取り組む研究者や当事者の多くの経験からの意見と要望に加え、他分野の最先端科学による学術研究をもとに長年依存症治療について討議してきましたが、学際的に各方面に配慮する中で完璧を求めすぎているような意見が交錯し、議論の場から抜け出せずにいたように思います。アルコール依存症患者の飲酒量を低減させる新しい薬剤が上市され、プライマリ・ケアでの飲酒量低減治療も治療の選択肢になりました。こうしたアルコール依存症治療の断酒から飲酒量低減へのパラダイムシフトが起きています。そろそろ多方面からの意見を集約して、新しい方向性を提示する「依存症治療の創造」の時期に来ていると思います。

また、物質依存に加えて、ゲームやギャンブルなど特定の行動に対する自制できない程度ののめり込み（行動嗜癖）を含めた、嗜癖（アディクション）が近年大きな社会問題となっています。しかし、実質的な対応は緒についたばかりです。多様化するアディクションに対応していく上で、包括的な研究・教育・治療体制を整備することが必要です。当学会での学術的な交流を通して、アディクション研究を拡充させることで関係機関との連携を強化して、学際的な新たな学術分野である「アディクション学の創成」を提案したいと思います。

「依存症治療の創造とアディクション学の創成 一つなぐ想いと未来（あした）への挑戦」をテーマに学会の開催内容にも工夫を凝らし、次世代へ諸先輩方の思いをつなぎながらも、時代に応じた行動・意識変容が体現出来るような学術総会としたいと思います。新しい依存症治療とアディクション学の在り方を、参加者の皆様と共に考える学術総会にしたいと思います。

本来ならば総会の開催につきましては、参加費等の自己資金で賄うべきところですが、開催の目的を達成するには、会場設営や総会運営に多額の費用を要し、諸費用の不足が見込まれております。つきましては、厳しい状況の中、甚だ恐縮ではございますが、本総会の開催の意義と事情をご賢察の上、ご高配賜りますようお願い申し上げます。なお、ご協賛いただきました共催費につきまして、各社が公表することについて了承いたします。末筆ではございますが、皆様の今後益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

第 59 回日本アルコール・アディクション医学会
会長 堀江 義則（ケイアイクリニック 院長）
第 46 回日本アルコール関連問題学会
会長 松下 幸生（国立病院機構 久里浜医療センター 院長）



学術総会概要

名称 2024 年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会

主催 一般社団法人日本アルコール・アディクション医学会 (JMSAAS)
日本アルコール関連問題学会 (JSARP)

大会テーマ

依存症治療の創造とアディクション学の創成 ―つなぐ想いと未来 (あした) への挑戦―

会長 第 59 回日本アルコール・アディクション医学会
会長 堀江 義則 (ケイアイクリニック院長)
第 46 回日本アルコール関連問題学会
会長 松下 幸生 (国立病院機構 久里浜医療センター 院長)

事業期間 2024 年 9 月 19 日 (木) ~ 21 日 (土)

会 場 シェーンバッハ・サボー (東京都千代田区平河町 2 丁目 7-4)

目的と意義 臨床医学・基礎医学・社会医学、その関係分野の協力の下に、アルコールおよび薬物・行動の依存・アディクションに関する研究の進歩並びに知識の普及、情報の提供等をはかり、もって学術・臨床や支援の発展に寄与することを目的とする。

プログラム 特別講演、教育講演、シンポジウム、一般演題 (口演・ポスター)、共催セミナー、分科会、機器・試薬・書籍等展示会

予定参加人数 1,000 名 (予定)

事業組織

(日本アルコール・アディクション医学会)
大会長 堀江 義則 ケイアイクリニック

準備委員会 ※五十音順

池田 和隆	公益財団法人東京都医学総合研究所 依存性物質プロジェクト
上村 公一	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科法医学分野
神田 秀幸	岡山大学大学院総合研究科公衆衛生学
白石 光一	東海大学医学部附属東京病院 消化器内科
白坂 知彦	医療法人溪仁会手稲溪仁会病院 精神保健科
西谷 陽子	熊本大学大学院生命科学研究部法医学講座
廣中 直行	株式会社LSIメディエンス 薬理研究部
宮田 久嗣	東京慈恵会医科大学 精神医学講座
吉本 尚	筑波大学健幸ライフスタイル開発研究センター

(日本アルコール関連問題学会)
大会長 松下 幸生 国立病院機構久里浜医療センター

準備委員会 ※五十音順

木村 充	国立病院機構久里浜医療センター
真栄里 仁	琉球病院

湯本 洋介 国立病院機構久里浜医療センター
松崎 尊信 国立病院機構久里浜医療センター
西村光太郎 国立病院機構久里浜医療センター
前園 真毅 国立病院機構久里浜医療センター
小砂哲太郎 国立病院機構久里浜医療センター

組織委員会・プログラム委員会 ※五十音順

新井 清美 信州大学学術研究院 保健学系
池嶋 健一 順天堂大学大学院医学研究科 消化器内科
池田 和隆 公益財団法人東京都医学総合研究所 依存性物質プロジェクト
上村 公一 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 法医学
海老沼 浩利 国際医療福祉大学医学 消化器内科
岡村 智教 慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学
神田 秀幸 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
菊池 真大 駒沢 風の診療所
木村 充 国立病院機構久里浜医療センター
今 一義 順天堂大学大学院医学研究科 消化器内科
白石 光一 東海大学医学部附属東京病院 消化器内科
白坂 知彦 医療法人溪仁会手稲溪仁会病院 精神保健科
角南 隆史 佐賀県医療センター好生館 精神科
宗 龍平 岡山県精神科医療センター 臨床研究部
高田 孝二 帝京大学 文学部 心理学科
高野 歩 東京医科歯科大学 精神保健看護学分野
高見 太郎 山口大学医学部医学科 消化器内科学
田中 完 神栖産業医トレーニングセンター
谷合 麻紀子 東京女子医科大学 消化器内科
中本 伸宏 慶應義塾大学医学部 消化器内科
成田 年 星薬科大学・国立がん研究センター研究所 薬理学研究室・がん患者病態生理研究分野
西谷 陽子 京都大学 法医学講座
新田 敦美 富山大学医学薬学研究部 薬物治療学研究室
原田 隆之 筑波大学人間学群 心理学類人間系
平田 あや 慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学教室
廣中 直行 株式会社LSIメディエンス 薬理研究部
船田 正彦 湘南医療大学 薬学部 薬理学研究室
松本 俊彦 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
松本 博志 大阪大学大学院医学系研究科医学部 法医学
森 友久 星薬科大学 薬理学研究室
宮田 久嗣 東京慈恵会医科大学 精神医学講座、医療法人社団光会 平川病院
山田 清文 名古屋大学大学院医学系研究科医療薬学・医学部附属病院薬剤部

透明性ガイドラインに関する同意について（製薬会社の場合）

本学会では、本学術集会（寄付金）に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。
なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

お問い合わせ先

1) 第59 回日本アルコール・アディクション医学会総会事務局

ご連絡先：〒160-0004 東京都新宿区四谷1-20-23 ケイアイメディカルビル

医療法人社団 慶洋会 ケイアイクリニック

TEL. 03-5269-2111（大代表） FAX. 03-5269-2154 E-mail: y.horie@kiclinic.jp

2) 第46回日本アルコール関連問題学会総会事務局

ご連絡先：〒239-0841 神奈川県横須賀市野比5-3-1

国立病院機構久里浜医療センター

TEL. 046-848-1550（大代表） FAX 046-849-7743 E-mail: sachio-m@wa2.so-net.ne.jp

3) 合同学術総会運営事務局

ご連絡先：〒135-0063 東京都江東区有明三丁目6番地11 TFTビル東館9階

株式会社 プロコムインターナショナル内

TEL: 03-5520-8822 FAX: 03-5520-8820 E-mail: alcohol2024@procom-i.jp

収支予算

【収入の部】

項 目	金 額	内 訳
【参加登録費】	12,010,000	1,210名
会員・医師（事前）		11,000円 × 250 = 2,750,000
会員・医師（当日）		12,000円 × 200 = 2,400,000
非会員・医師（事前）		13,000円 × 50 = 650,000
非会員・医師（当日）		14,000円 × 50 = 700,000
学生・院生・一般（事前・当日）		6,000円 × 60 = 360,000
メディカルスタッフ（事前）		8,000円 × 250 = 2,000,000
メディカルスタッフ（当日）		9,000円 × 350 = 3,150,000
招待		0円 × 0 = 0
抄録号販売	600,000	300冊 × 2,000 = 600,000
【寄付金等】	3,000,000	= 3,000,000
企業・病院・その他		
【共催セミナー等】	10,780,000	
ランチョンセミナー		6件 × 1,210,000 = 7,260,000
モーニングセミナー		2件 × 550,000 = 1,100,000
スポンサードシンポジウム		2件 × 1,210,000 = 2,420,000
【広告収入】	869,000	
抄録集表4広告（1頁）		1件 × 165,000 = 165,000
抄録集表3広告（1頁）		1件 × 110,000 = 110,000
抄録集表2広告（1頁）		1件 × 110,000 = 110,000
抄録集後付1頁広告		4件 × 55,000 = 220,000
抄録集後付1/2頁広告		6件 × 44,000 = 264,000
HPバナー広告	220,000	2件 × 110,000 = 220,000
スクリーン動画広告	330,000	2件 × 165,000 = 330,000
【展 示】	841,500	
機器展示		5小間 × 165,000 = 825,000
書籍展示		1小間 × 16,500 = 16,500
合計	28,650,500	

【支出の部】

項 目	金 額	備 考
1) 会場借上関係費	7,000,000	シェーンバツハサポー
2) ホームページ作成	700,000	ホームページ等
3) 講師謝金	1,000,000	招待演者・座長に対する謝金・交通費
4) 印刷製本・各種製作費	1,800,000	抄録集、参加証、ポスター等
5) 業務委託費	9,650,500	運営会社事務代行業務
6) 機材関係費	3,000,000	映像、音響機材関係費
7) 当日運営スタッフ人件費	3,000,000	学会当日運営スタッフ関係費
8) 発送費	800,000	ポスター、案内状、抄録集発送等
9) 会議費	500,000	各種会合等
10) 事後処理費	700,000	謝礼、決算関係、その他
11) 予備費	500,000	
合計	28,650,500	

寄付金募集要

●寄付金の名称

2024 年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会 寄付金

●寄付金期間

2023 年 11 月 1 日 (水) より 2024 年 9 月 21 日 (土)まで

●寄付金目標額

3,000,000 円

●寄付金の対象

一般企業、日薬連、民間財団、医療法人（財団・社団）、個人等

●寄付金の用途

2024 年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会の準備、運営および関連諸行事等の費用に充当させていただきます。

●申込方法

本事業の趣旨にご賛同いただける場合は、別紙申込書（日米医学医療交流財団_募金趣意書）よりお申し込みください。

●振込先：公益財団法人日米医学医療交流財団

銀行名：りそな銀行 本郷支店

口座番号：普通預金 1839876

ヨウキガ イタンホウジン ニチヘイイカクイリョウコリョウサ イタン

口座名義：公益財団法人日米医学医療交流財団

※上記振込先への寄付については、免税措置がございます。

●問合わせ先

2024 年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会 運営事務局

〒135-0063 東京都江東区有明三丁目6番地11 TFTビル東館9階

株式会社 プロコムインターナショナル内

TEL: 03-5520-8822 FAX: 03-5520-8820 E-mail: alcohol2024@procom-i.jp

寄付金申込方法

寄付金控除を希望される個人様や損金処理を希望される法人様におきましては、財団(公益財団法人日米医学医療交流財団)へ寄付の申込みをお願いいたします。2024年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会の口座に直接振り込まれますと、寄付金控除の対象となりません。出費多端な折とは存じますが、何卒ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

公益財団法人日米医学医療交流財団への寄付の申し込み方法

1. 申込先：公益財団法人日米医学医療交流財団 会長 清水 一功
2. 寄附金名称：研究寄附金
3. 寄附の目的：医学及び医療に必要な教育・研究及び学会等の振興のため
4. お申込期限：2023年11月1日(水)より2024年9月21日(土)
5. 申込方法：財団宛「寄附金申込書」に必要事項をご記入の上、下記宛先(公益財団法人日米医学医療交流財団)に必ず**原紙**をFAXにて送信ください。
(財団寄付用紙が必要な方は、**運営事務局**にお問合せ願います)
※寄附金申込書の「**寄附者**」欄と寄附の「**金額**」をご記入ください。
6. 振込口座：
銀行名：りそな銀行 本郷支店
口座番号：普通預金 1839876
コウエキガ イタンホウジン ニチベイイカクリョウコウリョウガ イタン
口座名義：公益財団法人日米医学医療交流財団

■申込書送付先：公益財団法人日米医学医療交流財団
〒113-0033 東京都文京区本郷3-40-3 SKビル301
TEL：03-6801-9777 FAX：03-6801-9778
E-mail：info@janamef.jp

※上記口座からの本学術集会への寄付金は、特定公益増進法人である《公益財団法人日米医学医療交流財団》への寄附金として、法定の定める範囲で、個人においては所得から寄付金控除の対象となり、法人に関しては、各事業年度の計算上、損金に算入されます。

※寄付金は公益財団法人日米医学医療交流財団から、2024年度 アルコール・薬物依存関連学会 合同学術総会へ交付されます。

寄付金募集の連絡先

2024年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会 運営事務局
〒135-0063 東京都江東区有明三丁目6番地11 TFTビル東館9階
株式会社 プロコムインターナショナル内
TEL：03-5520-8822 FAX：03-5520-8820 E-mail：alcohol2024@procom-i.jp

キャンセルポリシー

申込み受理後でも、申込みの取消はお受け付けいたします。但し、ご送金後の取消は基本的にはお受け付けいたしかねます。

寄付の解約理由を書面にてお送りいただきます様、お願い申し上げます。

天災・その他のやむを得ない事情、並びに主催の責任に帰し得ない原因により、大会および展示会の開催を変更・中止する場合があります。この変更により生じた損害は補償できかねます。前述の原因により開催中止になった場合は、準備費用を除いた金額を算出し、返金致します。